

別紙4-2(誓約書)・・・医療・社福法人等、行政用
(リース会社からリースを受けて設置した場合)

原本を郵送ください

リースでの誓約書

一般財団法人エルピーガス振興センター
理事長 岩井清祐 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

報告日前の日付け

補助事業者 住所
名称
代表者役職及び氏名

印鑑証明書の印

印

共同補助事業者 住所
名称
代表者役職及び氏名

印

法人の場合は法人登録印、個人の場合は
実印を押印

日付けは検収日

誓約書

印鑑証明書の印

個人名又は法人名は一般財団法人エルピーガス振興センターが行う「令和●年度 災害時に備えた社会的重要なインフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金(災害時に備えた社会的重要なインフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業のうち石油製品利用促進対策事業のうち、石油ガス災害バルク等の導入に係るもの)」を利用して、令和〇〇年〇〇月〇〇日付で下記に「石油ガス災害バルク等」を〇〇リース会社からリースを受けて設置しました。

令和元年度補正・令和2年度のいずれか

〇〇リース会社の補助金受領日以降は、

1. 地域住民に対して、災害等発生時に避難所として使用できる旨を周知すること。
2. 災害等発生時には、適切に避難所としての活動を行うこと。
3. 関係者に対して、平時から定期的に災害等発生時に備えた教育・訓練を実施すること。
4. 業務方法書第24条に基づき、報告者:個人名〇〇〇〇が災害発生時には石油ガス災害バルク等の稼働状況を速やかに所定様式(様式第20)で報告すること。

を誓います。

個人名

1. は施設によっては削除してください

記

「石油ガス災害バルク等」の設置先名称

「石油ガス災害バルク等」の設置先住所

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇〇(名称があれば記入)敷地内

「石油ガス災害バルク等」の設置先電話番号

以上

注1)上記の設置日は検収日とすること。

注2)上記の報告者は個人名を記載すること